

平成23年度
(第5期事業年度)

決算報告書

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日



THE UNIVERSITY OF SHIMANE
公立大学法人 島根県立大学

平成23年度 決算報告書

公立大学法人島根県立大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,614	1,641	27	(注1)
特殊要因経費補助金	998	986	▲12	(注2)
自己収入	1,061	1,092	31	
授業料及び入学金検定料	976	1,006	30	(注3)
その他収入	85	86	1	(注4)
外部補助金収入	44	86	42	(注5)
寄附金収入等	46	30	▲16	(注6)
積立金取崩収入	122	-	▲122	(注7)
計	3,885	3,835	▲50	
支出				
業務費	2,901	2,863	▲38	
教育研究経費	645	649	4	(注8)
人件費	1,761	1,751	▲11	(注9)
一般管理費	495	463	▲32	(注10)
施設整備費	984	972	▲12	(注11)
計	3,885	3,835	▲51	
収入－支出	-	0	0	

■予算額と決算額の差異について

- (注1) 退職者数増に伴い、運営費交付金退職手当分収入が増加し、予算額に対して27百万円増加しました。
- (注2) 緊急施設修繕事業の減により、予算額に対して12百万円減少しました。
- (注3) 定員を上回る入学者の確保等により、予算額に対して30百万円増加しました。
- (注4) 学生寮在寮日数の増、施設利用者数の増等により、予算額に対して1百万円増加しました。
- (注5) 文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」等により、予算額に対して42百万円増加しました。
- (注6) 旧NEAR財団寄附金収入執行を取りやめる一方、受託研究費等の増により、予算額に対して16百万円減少しました。
- (注7) 各経費の節約等により財源捻出し、積立金の取崩し全額取りやめたため、予算額に対して122百万円減少しました。
- (注8) 教育研究費や寄附金事業が実績減する一方、文部科学省補助金事業等が増となり、予算額に対して4百万円増加しました。
- (注9) 給与改定による給料及び賞与の減等の一方、退職者数の増により、予算額に対して11百万円減少しました。
- (注10) 各経費の執行段階での節減により、予算額に対して32百万円減少しました。
- (注11) 緊急施設修繕事業の減により、予算額に対して12百万円減少しました。

■損益計算書の計上金額と決算額の差異について

- ① 決算報告書では一般管理費でまとめて執行している委託費等を、損益計算書では各業務費(教育経費、研究経費、教育研究支援経費)に配賦しているため、費目ごとの額に差異が生じます。
- ② ファイナンス・リースについては、決算支出額にはリース料支払額が計上される一方、財務諸表上は減価償却費が計上されるため、計上額に差異が生じます。
- ③ 前年度からの繰越事業に係る支出のうち固定資産を形成するものについては、決算支出額に計上される一方、財務諸表上は貸借対照表のみの会計処理となるため、計上額に差異が生じます。